

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-284437

(43)公開日 平成5年(1993)10月29日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>

H 0 4 N 5/445

識別記号

序内整理番号

F I

技術表示箇所

Z

審査請求 未請求 請求項の数10(全 5 頁)

(21)出願番号

特願平4-21226

(22)出願日

平成4年(1992)2月6日

(71)出願人 590000248

エヌ・ベー・フィリップス・フルーラン  
ベンファブリケン

N. V. PHILIPS' GLOEIL  
AMPENFABRIEKEN

オランダ国 アイントーフェン フルーネ  
ヴァウツウエッハ 1

(72)発明者 フォーレスト イー ジャーニガン

アメリカ合衆国 テネシイ州 37814 モ  
ーリスタウン エイコーン レイン 1475

(74)代理人 弁理士 杉村 晓秀 (外5名)

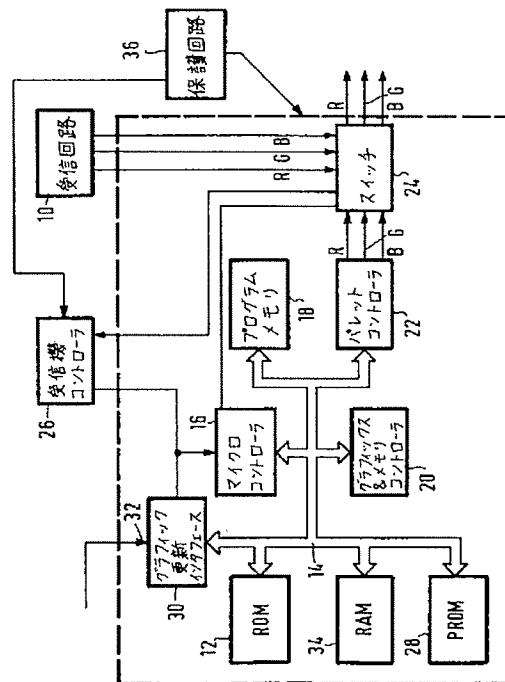
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 コマーシャル広告方法、及びコマーシャル広告発生装置

(57)【要約】

【目的】 本発明は、広告主にとって極めて低コストで、コマーシャル広告を消費者に伝えるための方法及び装置を提供することを目的としている。

【構成】 メモリデバイス内に記憶されたコマーシャル広告を示すデータから、単数又は複数のグラフィックイメージを発生させることのできるグラフィックジェネレータを、テレビジョン受信機に設ける。この装置は、マイクロコントローラと、メモリデバイスと、グラフィック&イメージコントローラと、パレットコントローラと、ビデオスイッチとを具えている。テレビジョン受信機の制御機能が作動すると、コマーシャル広告に相当するイメージが消費者に表示される。択一的に、内部クロックに応答して、イメージを表示させることができる。表示される画像は、静画像又は動画像のいづれとするこどもでき、また、スクリーンの小部分を占有することも、全スクリーンを占有することもできる。



**【特許請求の範囲】**

**【請求項 1】** 表示するためのコマーシャル広告を局所的に発生させるためのテレビジョン受信機内の装置であって、該装置が：前記コマーシャル広告を示すデータを記憶するための記憶手段と；前記記憶されたデータを表示のためのビデオ信号に変換するための変換手段と；前記記憶手段と結合し、選択的に前記データを前記変換手段に供給するための制御手段と；所定期間、前記ビデオ信号を前記テレビジョン受信機のディスプレイに切り替えるためのスイッチング手段とを具え、該スイッチング手段を前記制御手段によって制御することを特徴とするコマーシャル広告発生装置。

**【請求項 2】** 前記コマーシャル広告発生装置が、前記記憶手段に記憶された前記データを更新するための更新手段を更に具えていることを特徴とする請求項 1 に記載のコマーシャル広告発生装置。

**【請求項 3】** 前記コマーシャル広告発生装置が更に：該コマーシャル広告発生装置が前記テレビジョン受信機から切断されているか否かを検出するための検出手段と；前記テレビジョン受信機と接続し、前記検出手段に応答し、前記テレビジョン受信機の動作をディゼーブルするためのディゼーブリング手段とを具えていることを特徴とする請求項 1 に記載のコマーシャル広告発生装置。

**【請求項 4】** 前記テレビジョン受信機が制御スイッチを具え；且つ前記コマーシャル広告発生装置が更に、前記制御スイッチの動作を検出するためのスイッチ動作検出手段を具え；且つ前記制御手段が、前記制御スイッチの検出された動作に応答して、前記コマーシャル広告の中から選択されたコマーシャル広告に対応する前記ビデオ信号のディスプレイを行うことを特徴とする請求項 1 に記載のコマーシャル広告発生装置。

**【請求項 5】** コマーシャル広告を示しているデータを前記テレビジョン受信機に局所的に記憶する工程と；前記データを選択的にビデオ信号に変換する工程と；所定期間、前記ビデオ信号を前記テレビジョン受信機のディスプレイに選択的に切り替える工程とを具えていることを特徴とするテレビジョン受信機における広告方法。

**【請求項 6】** 周期的に前記データを更新し、他のコマーシャル広告を表示する工程を更に具えていることを特徴とする請求項 5 に記載の広告方法。

**【請求項 7】** 前記ビデオ信号を選択的に切り替える工程によって、表示されるピクチャの一部分にわたって、前記コマーシャル広告を効果的に重ね合わせることを特徴とする請求項 5 に記載の広告方法。

**【請求項 8】** テレビジョン受信機の所定の制御スイッチが動作している場合に、前記重ね合わせを行うことを特徴とする請求項 5 に記載の広告方法。

**【請求項 9】** 前記コマーシャル広告が、動画像から成っていることを特徴とする請求項 5 に記載の広告方法。

**【請求項 10】** 規則的な時間間隔で、前記ビデオ信号を選択的に前記ディスプレイに切り替えることを特徴とする請求項 5 に記載の広告方法。

**【発明の詳細な説明】**

**【0001】**

**【産業上の利用分野】** 本発明は、コマーシャル広告をテレビジョン受信機に供給するための方法及び装置に関するものである。

**【0002】**

**【従来の技術】** 種々のテレビジョン放送網は、テレバイズド・エンターテイメント (television entertainment) を無料で消費者に放送している。このことは、テレバイズド・エンターテイメントに付随する広告を含めることによって経済的に成立する。特定のテレバイズド・プログラムの視聴者数に基づき、広告主は広告に対して異なる料金を支払う。これらの料金は、各広告の長さ、すなわち広告主が広告の放送を希望する放送回数及び日数(週数、月数)にも依存している。

**【0003】**

**【発明が解決しようとする課題】** しかしながら、この広告方法は、非常にコストのかかるものである。例えば、スーパー・ポール放送中の 1 分間の広告は、1 ミリオンドラーよりも高い場合がある。

**【0004】** 本発明は、広告主にとって極めて低コストで、コマーシャル広告を消費者に伝えるための方法及び装置を提供することを目的としている。

**【0005】**

**【課題を解決するための手段】** この目的は、広告をテレビジョン受信機に局所的に発生させることで達成することができる。特に、本発明による方法は、コマーシャル広告を示しているデータを前記テレビジョン受信機に局所的に記憶する工程と；前記データを選択的にビデオ信号に変換する工程と；所定期間、前記ビデオ信号を前記テレビジョン受信機のディスプレイに選択的に切り替える工程とを具えていることを特徴としている。

**【0006】** 該方法を実現するための本発明による装置は、前記コマーシャル広告を示すデータを記憶するための記憶手段と；前記記憶されたデータを表示のためのビデオ信号に変換するための変換手段と；前記記憶手段と結合し、選択的に前記データを前記変換手段に供給するための制御手段と；所定期間、前記ビデオ信号を前記テレビジョン受信機のディスプレイに切り替えるためのスイッチング手段とを具え、該スイッチング手段を前記制御手段によって制御することを特徴としている。

**【0007】** 該装置において広告料を支払うと、テレビジョン受信機を製造する際に、広告主は、リードオンリーメモリ内に符号化され、記憶されていた広告を所有することができる。この ROM は、本発明の装置を内蔵しているテレビジョン受信機に取り付けられる。その後、消費者がテレビジョン受信機を見ている種々の時刻に、広

告主の広告がテレビジョン受信機のスクリーン上に表示される。広告の表示は、時間に依存させることができ。すなわち、広告を規則的な時間間隔で発生させることができる。あるいは、例えば電源の投入、チャネル変更などのテレビジョン受信機の制御機能の動作によって、広告を発生させることができる。広告を、既知の”オン・スクリーン”チャネルナンバ表示、スクリーンの底部等にわたるバナーなどと同様の方法でスクリーンに生じる静画像、又は同様の方法で生じる動画像とすることができる。多数の広告がROM内に記憶されている場合、本発明の装置は、広告を表示する度に、次の広告へと循環するようにすることができる。

【0008】本発明は、後に新しい広告を記憶することができるよう、広告メモリの内容を更新することもできる。これらの新しい広告を示しているデータは、電話回線、ケーブルテレビジョンサービス、放送データサービスなどを介して、テレビジョン受信機に供給される。

【0009】消費者にとって付加的な利益として、本発明の装置は、一定のユーザがプログラム可能な情報を記憶するための能力も見え、誕生日のお知らせなどの個人的な情報を表示することができる。

【0010】有料広告が実際にテレビジョン受信機で周期的に表示されていることを保証するために、本発明の装置は、消費者又はその他の許可を受けていないサービスマンによって調節がなされた場合に、テレビジョン受信機の動作を停止させるための回路をえることもできる。

#### 【0011】

【実施例】以下図面を参照して本発明を実施例につき説明するに、図1は、標準テレビジョン受信機内に組み込まれる本発明の一例を示すブロック図である。特に、このテレビジョン受信機は、チューナ、オーディオ処理回路及びビデオ処理回路を含む慣用の受信回路10を具えている。慣用の受信回路10は、ディスプレイの受像管（図示せず）に供給されるビデオ信号（カラーの場合、RGB）を供給する。

【0012】本発明による第一の例の回路は、種々の広告を表現するデータが記憶されるリードオンリーメモリ(ROM)12を具えている。このROM12を、データバス14によってマイクロコントローラ16に接続する。このマイクロコントローラ16は、データバス14を介してこれと結合するプログラムメモリ18に記憶されるプログラムと連結し、種々の広告の中のどれをいつ表示すべきかを決定する。このため、グラフィックス&メモリコントローラ20を、マイクロコントローラ16及びROM12に結合し、マイクロコントローラ16の制御の下ROM12のアドレス指定を行うと共に、ROM12内にアドレス指定されているデータを示している適切なグラフィックイメージを発生させる。グラフィックス&メモリコントローラ20の出力は、データバス14を介して、（カラーの場合）パレットコン

トローラ22に供給され、特定広告のRGBビデオ信号を発生させる。パレットコントローラ22のRGB出力は、スイッチ24の第1入力セットに供給される。また、スイッチ24は、第2入力セットにおいて、慣用の受信回路10からRGBビデオ信号を受信する。マイクロコントローラ16の制御の下、選択的にこのスイッチ24は、所定時間、広告ビデオ信号を受像管に供給する。

【0013】上記の構成において、マイクロコントローラ16は、広告を順次に規則的な時間間隔で表示させる。このため、マイクロコントローラ16は、内部クロック／カレンダを具えている。しかしながら、選択的に、テレビジョン受信機の制御機能がアドレス指定される度に、広告が表示されることが好ましい。

【0014】本発明による第2の例におけるテレビジョン受信機は、パワーオンスイッチ、チャネルアップ＆ダウン制御及びボリューム制御を少なくとも組み込んでいる受信機コントローラ26を具えている。所定のこれらの制御機能を利用し、受信機コントローラ26は所望の機能を実行すると共に、制御信号をマイクロコントローラ16に送り、どの制御機能が動作しているかを表示する。このとき、マイクロコントローラ16は、所定期間いづれかの広告を表示させる。

【0015】本発明による第3の例では、広告を更新する能力が提供される。この装置は、プログラム可能リードオンリーメモリ(PROM)28を具えている。PROM28もデータバス14に結合する。グラフィック更新インターフェース30もデータバス14に結合し、マイクロコントローラ16及び受信機コントローラ26の制御の下、書き込まれるべき更新データをPROM28に供給する。グラフィック更新インターフェース30は、データ入力端子32を具え、電話回線、ケーブルテレビジョンサービス又は放送データサービスに接続するテレビジョン受信機のデータポートを介して供給されるデータ更新を受信する。

【0016】本発明による第4の例では、広告に付随する付加的な利益、すなわち誕生日又は記念日のお知らせ、ホリデーグリーティング、季節的な注意事項などの、消費者がプログラム可能な種々の情報を消費者に提供することができる。図示したように、ランダムアクセスメモリ(RAM)34をデータバス14に接続し、この消費者がプログラム可能な情報を記憶する。受信機コントローラ26及びマイクロコントローラ16によるオン・スクリーン命令に応答して、消費者は、RAM34に記憶される適切な情報を受信機コントローラ26を介して入力するように指示される。この後、マイクロコントローラ16は、ROM12及び／又はPROM28の広告と共に、この情報を表示する。

【0017】有料広告が実際に表示されていることを保証するために、本発明による回路は保護回路36を具え、該装置が消費者又は許可を受けていないサービスマンによる調節が行われていないか否かを検出する。この保護

回路36が調節の行われたことを検出した場合には、信号が受信機コントローラ26に送られ、許可されたサービスマンがシステムをリセットするまで、テレビジョン受信機をディザーブルする。

【0018】最後に、本発明による装置は監査機能を具え、広告の実際の表示に関するメモリにログインすることができる。このため、マイクロコントローラ16は、このデータをRAM34に供給し、その内容を後で問い合わせすることができるようしている。

【0019】広告の表示は、任意の好適な形態とすることができます。特に例えば、電源投入時の場合、図2Aに示すように、所定の期間全スクリーンに広告を表示することができます。チャネル変更機能が選択された場合、図2Bに示すように可能なことならば、広告をオンスクリーン・チャネル表示に沿って小さく挿入することができる。選一的に、広告を表示スクリーンの底部又は上部に沿ってバナー(banner)として表示することもできる(図2C及び図2D参照)。テレビジョンがPIP機能を具えている場合、見ているピクチャをPIPとして表示し、広告を全スクリーンに表示することができる(図2E参照)。

【0020】本発明はここに開示されている実施例に限

定されるものではなく、要旨を変更しない範囲内で種々の変形又は変更が可能である。

#### 【図面の簡単な説明】

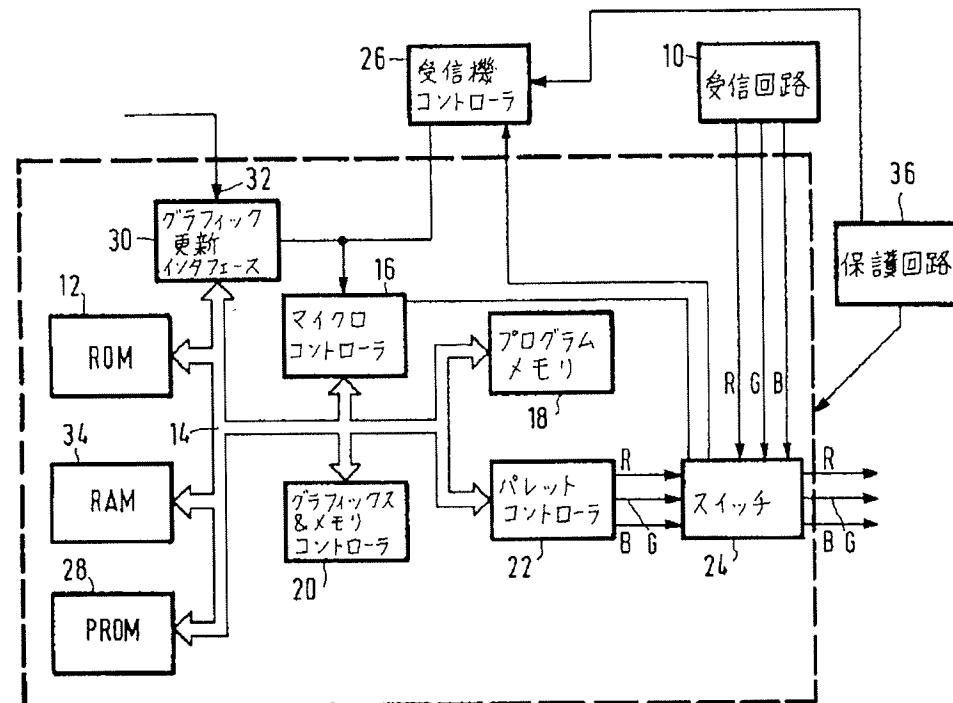
【図1】本発明の装置を示すブロック図である。

【図2】広告を表示する種々の方法を示す、テレビジョン受信機の代表的な表示を示す図である。

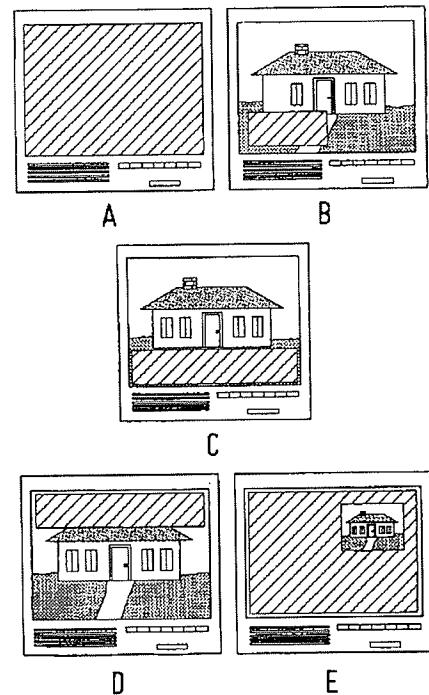
#### 【符号の説明】

- 10 受信回路
- 12 ROM
- 14 データバス
- 16 マイクロコントローラ
- 18 プログラムメモリ
- 20 グラフィック&メモリコントローラ
- 22 パレットコントローラ
- 24 スイッチ
- 26 受信機コントローラ
- 28 PROM
- 30 グラフィック更新インターフェース
- 32 データ入力端子
- 34 RAM
- 36 保護回路

【図1】



【図2】



---

フロントページの続き

(72)発明者 ジョセフ ピーター ビングアム  
アメリカ合衆国 テネシイ州 37922 ノ  
ックスピル クラウン ポイント ドライ  
ブ 11112